

北陵中学校「33 SKILL」

4：できる 3：だいたいできる 2：あまりできない 1：できない

目標	No.	33 SKILL	目指す姿	評価
主体的に学ぶ力を育て、高める	1年生の重点			
	1	立腰ができる	授業中や集会時に正しい姿勢で座り続けることができる。背筋を伸ばし、顔を上げ、話し手の顔を見て、話を聞くことができる。	4-3-2-1
	2	正しい言葉遣いができる	場面に応じて、互いに気持ちの良いコミュニケーションができるように話すことができる。	4-3-2-1
	3	学ぶ意味を理解することができる	新しい力を身につけ、その力を使って、自分の世界を広げるために学ぶということを理解するなど、自分が学ぶための目標を持つことができる。	4-3-2-1
	2年生の重点			
	4	文章を正しく「読み取ること」ができる	書かれている文章を最後まで読み、その内容を理解することができる。	4-3-2-1
	5	他人の考え、思いを、「聞くこと」ができる	相手が話すことに対して、その人の考えや思いを受け止め、真剣に聞くことができる。	4-3-2-1
	6	自分の考え、思いを、「持つこと」ができる	毎日の生活の中で感じる様々な事に対して、色々な見方で興味や関心を持ち、「自分はこう思う、感じる」を持つことができる。	4-3-2-1
	7	自分の考え、思いを、「書くこと」ができる	自分の考えたことや思ったことが読む人に正しく伝わるような文章を書くことができる。	4-3-2-1
	3年生の重点			
	8	自分の考え、思いを「まとめること」ができる	自分の考えたことや思ったことを文章や図、グラフなどを活用して相手にわかりやすく、まとめることができる。	4-3-2-1
9	自分の考え、思いを、「話すこと」ができる	自分の考えたことや思ったことを聞き手の立場になって理解してもらえるように話すことができる。	4-3-2-1	
10	自分の考え、思いを、「表現すること」ができる	様々な方法を使い、自分の考えたことや思ったことを、受け取る人たちによりよく伝えることができる。	4-3-2-1	
11	自分の考え、思いを、「深めること」ができる	様々な方法を使い、自分の考えたことや思ったことを、得た情報や経験を生かして何度も検討し、よりよいものにすることができる。	4-3-2-1	
高コミュニケーション能力を向上させ、社会性を高める	1年生の重点			
	12	気持ちの良い挨拶をすることができる	相手への思いやりの心が伝わるよう場に応じた挨拶をすることができる。	4-3-2-1
	13	マナー、モラルを大切にすることができる	自分勝手な判断をせず、他人に迷惑がかかるような言葉や態度に気をつけ、相手の気持ちになって生活することができる。	4-3-2-1
	14	感謝をすることができる	あらゆる物事に対して、ありがとうの気持ちを大切に、言葉や態度で表すことができる。	4-3-2-1
	2年生の重点			
	15	周りの人たちに敬意を払うことができる	様々な人たちのおかげで生活していることに感謝し、正しい言葉や態度で接することができる。	4-3-2-1
	16	責任感をもって物事に取り組むことができる	どんな役割でもしっかりと目標を持ち、相手の事を考え、最後までやり遂げることができる。	4-3-2-1
	17	自分を大切にすることができる	物事を簡単にあきらめたり、投げ出したりせず、自分を高め、少しでも良くなるように努力し続けることができる。	4-3-2-1
	18	相手意識に立つことができる	相手の考えや思い、立場などを大切にすると共に、思いやりの気持ちをもって、相手に接することができる。	4-3-2-1
	3年生の重点			
	19	多様性を認めることができる	様々な考え方や違いを認め、互いを大切にすることができる。	4-3-2-1
20	様々な人の努力を認め、共感することができる	よりよい結果や成果を求めながらも、取組の過程を大切に、その努力をたたえ、温かく受け入れることができる。	4-3-2-1	
21	他人と協力し、達成感を得ることができる	互いに知恵を出し合い、一つの課題や目標の達成に向けて力を合わせ努力し、充実した気持ちを感じることができる。	4-3-2-1	
22	自分のキャリア、生き方を考えることができる	多くの人の考えや生き方に学び、自分の人生の地図を描き、夢の実現に向かって取り組むべきことを考えることができる。	4-3-2-1	
育集団としての自治的能力を高める	1年生の重点			
	23	真面目に人と関わろうとすることができる	場面や状況を考え、物事に真剣に取り組む、仲間としっかりと協力しようとするすることができる。	4-3-2-1
	24	時間を意識して行動することができる	時間に余裕をもって行動し、他人に迷惑をかけることができる。	4-3-2-1
	25	場をきれいにすることができる	自分たちが生活する場所や公共の施設等を大切に、常にきれいにすることができる。	4-3-2-1
	2年生の重点			
	26	話し合いに積極的に参加できる	様々な場面において、話し合いのねらいを正しくとらえ、自分の考えを持ち、相手の意見も聞きながら前向きに話し合うことができる。	4-3-2-1
	27	学級・学年に所属感を持つことができる	仲間を大切に、よりよい学級、学年を目指し、自分や仲間が安心して生活することができる。	4-3-2-1
	28	あきらめずに、強い心を持ち、努力することができる	多くの課題や目標の解決に向け、粘り強く、努力を続け、自分や仲間を高め合うことができる。	4-3-2-1
	29	挑戦する心を持つことができる	苦しいことや困難な物事に向かい合っても、乗り越えようとする心をもつことができる。	4-3-2-1
	3年生の重点			
	30	危険予測・回避の能力を高めることができる	安心安全を常に意識し、自分の身の回りの出来事に注意を払い、正しい知識と対応力を身につけることができる。	4-3-2-1
31	ストレス対処力を身につけることができる	沢山の経験を通して、自分を高めると同時に、心と体の健康を保つための自分なりの方法を身につけることができる。	4-3-2-1	
32	生徒会活動に積極的に参加することができる	自分たちの学校生活をつくるのが社会に生きるための土台になることを理解し、よりよく活動することができる。	4-3-2-1	
33	地域に貢献することができる	自分たちが暮らす地域の支えに感謝の気持ちをもち、人のためにできることを考え、自ら進んで活動することができる。	4-3-2-1	